



# 所得税、贈与税、事業税、市県民税の申告を

期間は2月16日から3月15日まで

昭和57年分の所得税の確定申告と納税、個人事業税、市県民税などの申告の時期となりました。受付は2月16日(水)から3月15日(火)までですが、期限内に申告をしないと本税のほかに加算税や延滞税という余分な税金がかかりますのでご注意ください。なお、所得税の確定申告をした人は、事業税、市県民税の申告をする必要はありません。

## 市県民税

市県民税の申告出張受けを行います。申告される人は近くの会場へお出かけください。

給与所得のある人は、勤務先から源泉徴収票を受取って必ず添付してください。また国民健康保険、国民年金、生命保険料の領収書も忘れずにお持ちください。

### 市県民税出張受付会場

各会場とも時間は、9:00～16:00までです。

月日	場所	月日	場所
2月22日(火)	富士市農協吉原東支所	2月24日(木)	岩松農協組合
2月23日(水)	元吉原公民館	2月25日(金)	
2月24日(木)	富士市農協須津支所	3月1日(火)	富士公民館
2月25日(金)	原田公民館	3月2日(水)	富士駅南公民館
3月2日(木)	大淵公民館	3月8日(火)	田子浦公民館
3月3日(木)		3月9日(水)	
3月8日(火)	吉永農協組合	3月3日(木)	鷹岡商工会3階
		3月4日(金)	
		3月7日(月)	

※市役所市民税課では2月中旬(土曜日の午後と日曜日は除く)から受け付けをしていますが期限の3月15日が近づきますと大変混雑し、長時間おまたせすることがありますので早めにお出かけください。

## 所得税

所得税とは、個人が1年間に得た所得にかかる税金です。また確定申告とは、納税者自らが昨年(1月1日から12月31日)までの総所得金額を計算して、これに定められた税率をかけて税額を算出し、申告書を税務署長に提出することです。

◎確定申告をしなければならない人

- ・事業をしている人や不動産収入のある人、土地を売った人などで、昭和57年中の所得の合計額が、配偶者控除や扶養控除など所得控除の合計額より多い人。

- ・サラリーマンで、給与の年収が1,000万円を超える人や2ヵ所以上から給与を受けている人。

給与以外の所得が20万円を超える人。

※確定申告をしなくてもよいサラリーマンでも、雑損控除や医療費控除、住宅取得控除などが受けられる人は、確定申告をして税金の還付を受けることができます。この還付を受けるための申告は、2月16日前でも受け付けています。また、還付申告用の簡易な申告書が税務署にありますのでご利用ください。

◎前年、確定申告をした人には、申告用紙や書きかたなどを税務署から送りますので、必ずその用紙を使って申告してください。今年、新たに確定申告をする人には、税務署に申告書の用紙などが用意してあります。

◎申告書の書きかたなどで分からない点がありましたら、お気軽に富士税務署におたずねください。確定申告の期間中は税務署のほかに市役所や税理士会(無料税務相談所)でも相談に応じています。

◎所得税の納税は、振替納税を、また、税金の還付を受けるときは、銀行などの預金口座への振込制度を利用していただくと大変便利です。

## 贈与税

家を新築するとき、資金が足りなくて親からお金をもらったなどの場合は、贈与税がかかります。贈与税の基礎控除は60万円ですから、1年間にももらった財産の価額を合計して、60万円を超えるときには、贈与税の申告をしなければなりません。

- ・3月15日までに全額を一度に納められないときは延納制度を利用しましょう。
- ・くわしいことは富士税務署へ ☎61-2460

### 無料税務相談所を開設

ところ	とき
富士駅南公民館	3月2日～4日 9:30～16:00
田子浦公民館	3月8日～9日 "
市役所2階市民ホール	3月2日～11日 "
鷹岡商工会	3月2日～10日 "
吉永公民館	3月8日～10日 "
大淵公民館	3月2日～3日 "

※5日(土)・6日(日)の相談は行いません。

◎税金の相談は、国税局税務相談室富士分室へ

☎64-2330